

風っ子・環境キャンペーン



ゴーヤー苗セットを手に、笑顔を見せる利用者たち。土を入れるだけですぐに育てられる手軽さも喜ばれています

前橋市

環境キャンペーン恒例 配布ゴーヤー苗で涼を まえばしこども食堂

週刊風っ子の「環境キャンペーン」では、身近で手軽にできる「エコ活動」としてグリーンカーテンの輪を広げる「グリーンカーテンプロジェクト」にすすめていきます。この活動をさらに広げ

ようとして毎年、上毛新聞社でゴーヤーの苗の無料配布会を開いています。当初は先着順でしたが、2015年からは当日の混雑を避けるため、およそ300家庭に抽選でゴーヤー苗2株、プランター、支柱2本、ネットのセットをプレゼントしています。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いつものような配布会は諦めました。そして、県内で活動していることもエコクラブ、学童クラブ、子ども食堂に協力を呼びかけ、小中学生のいる家庭にゴーヤー苗セットの配布と、グリーンカーテンづくりをお願いしました。

そのうちの1か所、まえばしこども食堂は、フードロスをなくすことを目的に、国産食材を中心に安心・安全な食事を毎月第4土曜日に提供しています。5月の活動日には、グリーンカーテンづくりに挑戦したいという家族が続々とやってきました。窓際にフェイクのグリーンカーテンをつけていた鈴木護さん(荒牧小3年)と湊さん(年



スタッフからゴーヤー苗セットを受け取りました

長)は「本物がしてくれる」と興奮気味。中嶋芽衣さん(富士見中2年)は「学校のような涼しいグリーンカーテンにしたい」と岡田すみれさん(桃木小6年)と、しほりさん(同4年)は「去年は朝顔を育てました。今年はゴーヤーの実がなるのも楽しみ」とうれしそうに話してくれました。

まえばしこども食堂(運営:スリージェネレーションズ)

山川利恵子 代表
前橋市小坂子町1593-2
TEL:090-9807-7216
<https://www.facebook.com/maebashikodomo/>

地域の交流やお母さんたちの休憩場として活動しているボランティア団体。まえばしこども食堂のランチを食べたり、食べきれない食品を寄付したりすることでフードロスに協力できます。



すず 涼しいカーテンができるといいね!

群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」許諾第2019-110878号

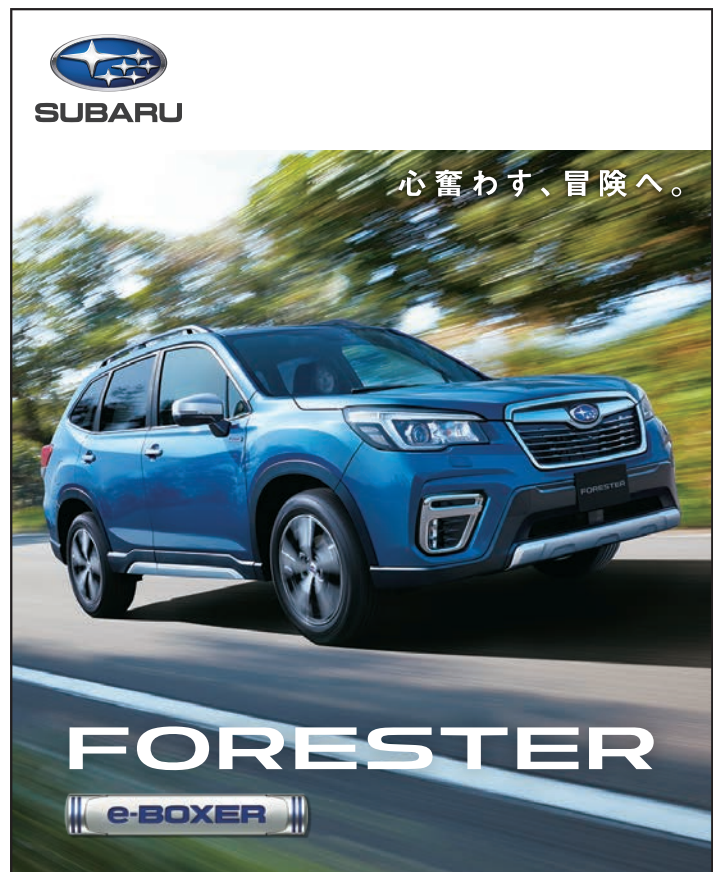
身近にできるエコ活動

待機電力を削減しましょう!

みなさんは、待機電力を知っていますか?待機電力とは、コンセントに接続された家電製品が、電源の切れている状態で消費する電力のことです。家庭で1年間消費する電力のうち、約6%が待機電力にあたると言われています。では、どうしたら待機電力を削減できるのでしょうか?こまめに主電源を切って、長時間使わないときにはコンセントを抜く。たったそれだけで、待機電力の削減につながります。待機電力を50%削減すると、年間約60kgのCO₂削減につながります。待機電力を減らして、エコな生活を心がけましょう!

群馬県環境サポートセンター

風っ子・環境キャンペーンを応援します



富士スバル FUJISUBARU

本社/前橋市本町2丁目11番2号 TEL.027-221-8111(代)
太田支社/太田市飯塚町1620-1 TEL.0276-45-3986(代)
ホームページ <https://www.fujisubaru.co.jp/> 富士スバル 検索